自治区ホームページ作成の考え方（前林学区区長会説明用）

2024.10.07　星ヶ丘自治区区長　奥山

※）2024.10.11前林学区区長会にて説明、提案

1．ホームページ作成の目的

目的：①：自治区からの情報発信→お知らせ

ｲ)自治区からのお知らせ、自治区イベント情報、更新通知など

ﾛ)豊田市、前林区長会からのお知らせ

②：自治区区民からの意見吸い上げ→お問い合わせ

※）自治区のしていることを直接区民に伝える手段としての機能を持つと同時に、自治区と区民との間で双方向での意思疎通ができる仕組みとして有効活用したい

2．ホームページ作成にあたっての懸念事項と織込み対策および対策提案

(1)更新業務が大変（更新ページが多い→作業量大）で更新が滞るのではないか

【織込み対策１】

更新対象ページを無闇に増やさない（最初は限定し、様子を見て、増やしていく）

【織込み対策２】

普通に文書を作る感覚で更新ページが簡単にできるようにする

(2)「お問合わせ」を入れると区民から問合せや意見、要望が大量に届き処理に困るのではないか

【織込み対策１】

問合せ者の名前、メールアドレスを記入して問合わせをしてもらい、自動返信できる仕組みにする。その後、問合せ内容に応じて対策実施事項をホームページ上で公開する。原則個別応答はしない。

【織込み対策２】

お問合せ内容を「よくあるお問合わせ（FAQ)」として整理し、公開する。

この内容は自治区における「区民の声」として蓄積し、今後の運営に活かす。

(3)ページ更新の方法が難しくて、特定の担当者しかできなくなるのではないか

【織込み対策１】

更新ページの作成は、WordやExcelなどに文章を打つのと同じ要領で実行できる方法を採用する

【織込み対策２】

「ページ更新のやり方」をマニュアルとしてホームページ作成業者に作ってもらい、各自治区の事務所で区長、副区長、更新担当者などに対して、出張説明してもらう

(4)サポート体制は大丈夫か？困ったときに迅速に対応可能か？

【織込み対策１】

レンタルサーバー管理も含めて、年間の保守管理契約を締結（維持費として必要）

(5)ホームページの開設を区民にどのように知らせて、見てもらえるようにするか？

【ホームページの開設を区民に周知し、見てもらうためのステップ】

①ホームページを開設したことを区民にお知らせする紙回覧を作成し、ホームページの構成やURL、バーコードなどを掲載し、パソコンでもスマホでも見れることを周知し、見てもらうように呼びかける

②機会あるごとに、区民にホームページの存在をアピールする

(6)電子回覧板の導入をどのようにするのか？

【電子回覧板の導入のために必要なこと】

①回覧物の電子データ化（PDF、JPEG、PNG等）

②回覧板は対象が全区民のため、回覧板がアップされたことを全区民に伝える
※全区民に伝えるためには全区民のアドレス情報が必要である

③全区民が回覧情報を見ることができる電子データの再生機器を保有している
※パソコン、スマホ、他

【電子回覧板の導入ステップ】

①他団体からの回覧物も含めて従来の紙回覧は継続しながら、ホームページ上で自治区からのお知らせをアップする
※この段階では、全区民に回覧がアップされたことを伝えることができないため、まずホームページのURLと同時に、ホームページ上に自治区からのお知らせを掲載し、ホームページにいろいろな情報があることを区民に認識してもらうことを優先する

②自治区に紙回覧を依頼している他団体に対して、回覧物の電子データの提供を求める

③電子データの提供があったものから、ホームページに順次掲載を進める

④電子データによる回覧物掲載がある程度進んできたら、区民の意見を聴きながら徐々に紙回覧の部数を減少させていく

(7)ホームページの運営管理の経験がなく不安である

【対策提案１】

前林区長会の中で「ホームページ運営研究会」を立ち上げ、日々の運営上の困り事や、うまい活用のやり方や、今後の電子回覧板導入に向けての準備や、ホームページへの掲載情報の検討などを議論できる場を持ち、各自治区の運営向上に役立てる

※このために、前林区長会のみなさんもホームページを持っていただけると足並み

が揃ってやりやすいと思います。

ホームページの仕様については、星ヶ丘自治区がすでに２社と打ち合わせをしており、見積作成も依頼済みです。この依頼内容をベースにして、豊田市の補助をうまく活用することが得策かと思います。

【対策提案２】

前林区長会の中でホームページ運営が軌道に乗り出したら、豊田市区長会の中で、うまく運営している自治区と連携をとり、うまい運営のやり方の勉強会を持つことによって幅広い意見を吸収し、前林区長会のホームページの向上に役立てる

３. ホームページ運営を通してこれからやっていきたいこと

(1)ホームページ作成、運営の目的は自治区運営側と区民との双方向での意思疎通を図ることである

特に、区民側の広範な意見に対して、自治区運営側の施策はどうあるべきかという点は悩ましく、正解がないと言っても過言ではない。このような各自治区共通の課題について話し合える場を持つきっかけとしていきたい

(2)そうした共通課題に対する議論の内容を、前林区長会における自治区運営の知識資産として残し、次の区長さんへ引継ぎができるようにしていきたい

(3)せっかく「ホームページ」というデジタル媒体を持とうとしていることから、区長会も紙媒体に頼らず、デジタル媒体で進めるようにしていきたい

これらはみなさんのご協力がなくてはうまく進みません。

みなさんのご協力をよろしくお願いします！